

# しかおい

## 議会だより

### ミニ版 No.28

2010.8.25

発行 / 鹿追町議会 編集 / 鹿追町議会広報特別委員会  
〒081-0292 北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地  
TEL/0156-66-4039 FAX/0156-66-4041




6月28日(月) 議会産業厚生常任委員会、商工会、観光協会、町の合同で道東自動車道全線開通に向け、本町へのスムーズな誘導を図るため「案内看板」設置の状況を調査致しました。

## 道東自動車道全線開通に向け、案内看板を調査。産業厚生常任委員会



この調査には帯広開発建設部、十勝総合振興局帯広建設管理部(旧土木現業所)より同行していただきました。役場前より町のバスで出発、狩勝峠方面の国道38号線、道東自動車道トナム、清水、芽室の各インターから鹿追、然別湖への案内表示を確認

しました。折しも当日は高速道路無料化の社会実験初日であり、トラックやトレーラーなどの利用が増加しました。調査後の検討会議では、次のような意見が出されました。

- 1、清水インター出口に関係町が合同で案内看板を設置しては。
- 2、鹿追町、然別湖への来訪者(ドライバー)に判りやすいルートと案内方法は。
- 3、帯広市から国道38号線〜西17条〜平原大橋〜東士狩經由ルートのご案内標示。

今後もシーニックバイウエイ十勝平野山麓ルート事務局などと検討し、関係機関への要望をまとめるなど道東自動車道全線開通に向け各団体と協力して活動してまいります。

## 議会活動

< 5月 >

- 25日 総務文教常任委員会所管施設調査
- 26日 総務文教常任委員会
- 28日 産業厚生常任委員会所管施設調査
- 30日 札幌鹿追会総会

< 6月 >

- 1日 全員協議会、議会運営委員会
- 3日 北海道町村議会議長会定期総会
- 4日 「平成23年度防衛施設周辺事業」及び「陸上自衛隊鹿追駐屯地の隊員増員要望」に係る陳情要請行動
- 7日 広報特別委員会、議会運営委員会
- 9日 定例会、産業厚生常任委員会
- 16日 一般質問、全員協議会、産業厚生常任委員会、議会運営委員会
- 21日 定例会最終日、全員協議会、産業厚生常任委員会、議会運営委員会
- 23日 北十勝4町(町長・議長)意見交換会
- 25日 総務文教常任委員会所管事務調査
- 28日 産業厚生常任委員会所管事務調査
- 29日 全員協議会
- 30日 広報特別委員会、総務文教常任委員会

< 7月 >

- 1日 北海道町村議会議長会議員研修会
- 6日 広報特別委員会、産業厚生常任委員会
- 7~9日 総務文教常任委員会視察調査(道教委外)
- 14日 広報特別委員会
- 21日 北十勝4町議会「議会運営委員会正副委員長会議」
- 23日 臨時会、全員協議会、議会運営委員会



< 8月 >

- 2日 総務文教常任委員会
- 5日 産業厚生常任委員会、商工会女性部と産業厚生常任委員会懇談会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 広報特別委員会
- 19~20日 広報特別委員会研修(仁木町、道議会議長会研修)
- 23~25日 産業厚生常任委員会視察研修



宮崎県で開かれる全国高校総合文化祭で発表予定の鹿追高校演劇同好会の作品が、口蹄疫感染の懸念から不参加となり、さる7月26日帯広市内で自主公演が実施されました。

当日は、素晴らしい作品が発表され、会場を訪れた多くの人たちから大きな拍手が送られました。カーテンコールでは、たくさんの人々の前で発表することが出来た達成感からか、全国の場で発表することが出来なかった悔しさからなのか、演劇同好会9名の高校生「涙」と、何度も何度も繰り返す彼ら、彼女らの「ありがとうございました」の言葉が印象に残り、感慨無量の自主公演でした。



安藤幹夫

- 議会広報特別委員会
- 委員長 川染 洋
  - 副委員長 山岸 宏
  - 委員 安藤 幹夫
  - 委員 狩野 正雄
  - 委員 飯沼 新吾

# 道内視察調査 総務文教常任委員会

平成22年度の道内視察調査は、「事務事業」のテーマを選定し、独自の情報に基づき事前研修後、現場第一主義が必須であることから目的での調査を実施致しました。

本年度は、7月7日～9日の2泊3日、3案件の調査と、その他に北海道教育委員会への協力要請行動で



栗山町 ゴミ処理施設

あります。

研修テーマの1点目は、日々の生活から排出される一般ゴミ処理施設の処理のあり方で、特にゴミ処理場の延命方を前提に全道屈指の施設のある栗山町の視察へ。

2点目は、現在、鹿追町で花の拠点として民意を反映させながら10

## 駐屯地の維持拡充を！ 基地対策特別委員会

「陸上自衛隊鹿追駐屯地の維持拡充に関する要望」を4月19日に鹿追駐屯地と帯広第5旅団に提出致しました。

5月14日には「北海道の自衛隊体制維持を求める中央総決起大会」が(400名)東京で実施され、参加致しました。

6月4日には北部方面総監部(札幌)へ要望書を提出し、酒井総監に表敬。

- 備事業
- (2) 瓜幕川用水施設更新・実施設計・工事業
  - (3) 東瓜幕西19線外改良舗装事業
  - (4) 学校復温工事(瓜幕小学校暖房機取替)
- 6月25日には駐屯地の鴻上司令の

今年の要望書は、隊員500名までの増員(現在は400名以下)。鹿追駐屯地の定数削減は断固反対であり地域の死活問題であるという内容です。

平成23年度の防衛施設周辺整備事業の要望も4月19日と6月4日に同時に実施致しました。内容はいずれも継続事業で、

(1) 町営育成牧場パドック、牧柵外整



町営育成牧場パドック



北海道総合政策部

年単位の長期に亘つての造成計画で取り組んでいる「農芸公園」に関わり更なる調査を推し進める必要性から、岩見沢市のバラ園を視察調査し、管理・運営と併せて、投資に対する経済効果のみではなく、住民に対する癒しの場の観点からも視察を行いました。

3点目は、中央集権体質から地方自治体への権限移譲に伴う地方分権改革の内容と条例の整備について、道総合政策部地域主権局からの説明



瓜幕川用水施設

「防衛講話」があり、終了後には懇親会も開催され、警備地区5町(新得、清水、土幌、上土幌、鹿追)から多数の参加があり防衛に関する意識の高揚と相互の親睦・交流を深めました。

「自衛隊と共にあゆむ町」これからも相互理解とご協力をお願い致します。

と意見交換を致しました。

協力要請行動は、北海道教育委員会に対するもので、その内容とは、

- ① 高校配置計画の見直し。
- ② 公立高校2間口復活。
- ③ 30人学級への早期実現。

の3点であります。

詳しい調査内容は、住民福祉の観点からも、次号の議会広報紙で報告させていただきます。



岩見沢市 バラ農園

# 日曜日の議会。

## 12日はサンデー議会

◇決算審査特別委員会◇

■ 12日 日曜日(午前9時30分) ■ 16日、17日(午前9時30分)

## 議会の傍聴に、 来ませんか。

◇ 9月定例議会日程 ◇

- 2日、3日、本会議(午前10時)
- 9日、10日一般質問(午前10時)
- 24日 本会議(午前10時)。

議会事務局 66-4039